



林 声

2021

5 月号



岡山県農林水産総合センター森林研究所内（勝田郡勝央町植月中）に、市町村職員や林業就業者等を対象とした研修を実施する「林業技術研修棟」が完成し、令和3年4月1日にオープンしました。

（詳細はP 3に記載）

目 次

就任のごあいさつ	2	林産物市況	12
岡山県林業振興基金事業の紹介	2	森林・林業施設の紹介	
林業技術研修棟がオープンしました！	3	（江与味製材(株)久米工場）	14
普及指導区の情報（井笠普及指導区）	4		
令和3年度主要事業の紹介	5～8		
今年度の県主催研修計画	9		
狩猟免許試験・更新のご案内	10		
技能講習等情報	11		



© 岡山県マスコット
「うらっち」

就任のごあいさつ



森林研究所長
芦田 素廣

新緑の候を迎え、会員の皆様方には益々ご健勝のこととお喜び申し上げます。

私、この度の人事異動により森林研究所長を拝命いたしました。誌上をお借りし、一言、ごあいさつを申し上げます。

当研究所は、昭和27年に林業試験場として開設されて以来、これまで、時代の要請に応じた様々な調査研究に取り組んでおります。

さて、本年度の研究をご紹介しますと、林業分野では「高齢級人工林の資源量推定」、「シカ被害軽減に向けた防除技術」、「ナラ類集団枯損の調査」を、また、木材加工分野では「CLTの新たな分野での利用方法」、「香りを評価指標とするヒノキ材人工乾燥条件の検討」を引き続き調査いたします。

これらに、「少花粉スギ・ヒノキコンテナ苗の生産技術の確立」、

「早生樹種の選抜・育成」を新規課題として加え、林業研究室と木材加工研究室で、合わせて13の研究課題に取り組んで参ります。

また、森林経営管理制度を推進するため、市町村職員や林業就業者の皆様を対象とした研修の充実を図る施設として「林業技術研修棟」が新たに完成し、伐倒練習機やVRシミュレーターなどの最新機材を使った研修を開始しております。

昨年度は、新型コロナウイルスの感染拡大により、研究成果発表会を開催することができなかったことから、成果の普及等についてHPの更なる充実などにも積極的に取り組んでいくことが必要と考えております。

世界は、脱炭素社会の実現に向けて大きく舵を切っており、二酸化炭素吸収源としての森林や木材利用が改めて注目されています。

この大きな流れを、地域の林業・木材産業の発展に繋げていくため、試験研究や技術普及に一層努めて参りますので、皆様方のご支援、ご協力をよろしくお願い申し上げます。就任のごあいさつとさせていただきます。

岡山県林業振興基金事業の紹介

(公財)岡山県林業振興基金では、令和2年度から林業労働者の定着率の向上を図るとともに、担い手を確保する目的で5つの事業を新設しました。
この内3事業について紹介します。

定着率優良事業者表彰事業

林業労働者の定着率向上や安全管理の改善向上に努め、様々な取組を推進し、成果を挙げている3事業者の功績を称え表彰状と目録を授与しました。

【真庭森林組合】

【作州かがみの森林組合】

【院庄林業株式会社】



(写真左) 真庭森林組合 代表理事組合長 鳥越康生

林業大学校進学支援事業

県内出身者で林業大学校に進学した方に助成しました。

兵庫県立林業大学校進学
大谷 昂弘(岡山県立勝間田高校卒)

林業従事者勤続表彰事業

林業従事者の長期定着を図ることを目的に、勤続年数が一定以上の方を表彰しました。

【満15年】3名

岩根 主京(岡山森林組合)
上原 信人(新見市森林組)

春木 邦雄(作州かがみの森林組合)
【満10年】4名

岩佐 征広(真庭森林組合)
横山 昌昭(真庭森林組合)

片岡 誠(津山市森林組合)
井戸 邦暁(美作東備森林組合)

【満5年】14名

小山 憲(岡山森林組合)
東馬場 匠(備中南森林組合)

林 保幸(株)戸川木材
佐藤 富一(有)杉産業)

近藤 貴春(真庭森林組合)
市 大輝(真庭森林組合)

平元 亨樹(真庭森林組合)
入尾 武範(株)三謳)

樋口 昌弘(有)ナガタ木材
中塚 祥一(有)志田工房)

佐藤 稔(株)杣)

高畑 幸治(江与味製材(株))
小童谷 賢吾(株)いざなぎ創林)
岸本 啓(株)いざなぎ創林)

森林研究所の 林業技術研修棟が オープンしました！

一 はじめに

県では、市町村が主体となって実施する森林経営管理制度を推進するため、市町村職員や林業就業者等を対象とした林業技術研修施設「林業技術研修棟」を県森林研究所内に整備し、令和3年4月1日から供用を開始しました。

林業技術研修棟は、木造平屋建て、延べ床面積553平方メートル、屋内でチェーンソーの操作等を行う研修室（大）や座学を行う研修室（小）などで構成されます。

今回は、林業技術研修棟での研修等の概要や、導入した研修機材などについてご説明します。



上空からの林業技術研修棟

二 研修等の概要

(1) 研修室（大）

研修室（大）は、室内で立木の伐倒練習や機械操作等ができるよう、梁下約7メートルの広い空間（267平方メートル）を確保した施設です。

これまでの技術研修では、森林内での実習の場合、天候が悪くなると室内での研修メニューに切り替えるなどしてきましたが、研修室（大）の利用により、天候に左右されずに確実に実習を実施することができるようになりました。

また、現場で実習を行う場合、受講者は立木を何本も伐倒することができませんが、今回導入した伐倒練習機を使用することで、繰り返し何度でも立木の伐倒練習ができるようになり、効果的な研修の実施が可能となりました。



伐倒練習機を使用した技術指導の様子
(最大25°まで傾斜可能)



風倒木伐採装置(油圧で丸太に圧力をかけて風倒木の状態を再現)

研修室（大）には伐倒練習機以外にも、風倒木伐採装置や枝払練習装置を配備しており、生産性向上と労働災害撲滅のため、林業就業者の技術力の向上を図ることとしています。

(2) 研修室（小）

研修室（小）（定員30名）では、森林経営管理制度を担当する市町村職員等を対象とした研修や、新規就業者対象の基礎研修等を実施することとしています。

研修室（大）とは土足のままでも往來可能で、座学で研修した内容をすぐに実習で確認することができまます。なお、研修受講生の利便性向上や災害時の通信手段確保のため、室内には公衆無線LANサービスを導入しています。

(3) 就職相談室

県内外の就業希望者からの相談

窓口として、林業技術研修棟内に就業相談室を整備し、（公財）岡山県林業振興基金が林業就業に関する情報発信や相談対応を行います。

相談窓口 0868-20-1931

(4) その他

受講生が研修前後に着替えるスペースとして、林業技術研修棟内にはロッカーやシャワーを備えた更衣室を整備しています。

三 施設の利用について

林業技術研修棟の研修室等を利用される場合は、事前に利用申請書の提出が必要です。詳しくは、森林研究所にお問い合わせください。なお、森林研究所の業務等により施設の利用ができない場合がありますので、ご了承ください。

受付窓口 0868-20-1933

四 最後に

県では、技術力のある担い手の確保・育成・定着のため、林業関係団体と連携し、林業技術研修棟を活用した効果的な研修を実施していくこととしていますので、積極的な研修受講をお願いします。

（林政課 普及指導班）

井笠地域における
森林ボランティア活動の紹介

【井笠普及指導区】

一 井笠普及指導区の概要

当普及指導区は、笠岡市、井原市、浅口市、里庄町及び矢掛町の3市2町で構成されています。

民有林の人工林面積は、3,612 畝、人工林率12%と県平均の37%を大きく下回り、間伐等の施業が必要なスギ・ヒノキ林が約30%を占めています。

一方、天然林の主要樹種であったアカマツは、松くい虫被害により、その多くが枯死し、現在では広葉樹林化が進んでいます。

二 ボランティア等による森林整備活動

当普及指導区内では、ボランティア団体や企業等が、スギ・ヒノキの人工林やアカマツ・広葉樹などの里山林において、様々な森林整備活動を実施しています。

今回は、そうした団体等の活動をご紹介します。

(1) 「おかやま共生の森・井原」での森林保全活動

県民が気軽に参加でき、自主的に森林の保全活動ができる森として、流域毎に1箇所、計3箇所の「おかやま共生の森」を県が設置

しています。

当普及指導区内には「おかやま共生の森・井原」(井原市西江原町地内)があり、市有林約23 畝において人工林の間伐や枝打ち作業が体験できます。

活動メニューの企画や参加者の募集、森林体験の実施等については、井原市森林組合が主体となつて行っており、今年度も秋以降の活動を計画しています。

井原市森林組合では、森林インストラクターの資格を有する職員が、森林整備の必要性の話や作業の安全指導を行っています。



参加者による枝打ち作業

また、森林整備活動にあわせて、木工クラブづくりなどの木育活動を開催し、子供や保護者に木材の良さをPRし、積極的な木材利用を呼びかけています。

(2) 企業との協働の森づくり

県では、CSRの一環として森林保全活動に取り組もうとする企業等からの要請に応じて、活動可能な森林の紹介や森林所有者や地域との橋渡しなど、様々な支援を行っており、当普及指導区内では4 企業が活動しています。

大阪市に本社を置く荒川化学工業株式会社は、国産の松脂(マツヤニ)が流通していた1950年代までは、岡山県から多くの松脂を購入していました。国産松脂の生産が無くなったからは、岡山県内の松林所有者との付き合いは途絶えていました。その後、アカマツが岡山県や矢掛町の木に指定されていることを知ったことをきっかけに、平成28年からアカマツの森を再生するプロジェクトとして「マツタロウの森」を整備しています。

また、県森林研究所の指導を受け、マツタケ山への誘導に取り組みんでいます。

なお、同社が整備した森林は、岡山県独自



「マツタロウの森」植栽状況

の二酸化炭素森林吸収評価認証制度の認証を受けています。

(3) 住民参加による森づくり

管内の市町村では、里山林などの身近な森林を地元住民が自ら整備する取組が行われています。

井原市、浅口市及び矢掛町では計43グループが活動しており、里山林などの整備にあわせて炭焼きやシイタケ植菌体験など、地域の特性に応じた多様な森づくりが活発に行われています。



有年の里山を守り育てる会(井原市)シイタケ植菌作業

三 最後に

井笠地域では、多くの森林ボランティア団体が活動を展開しています。各団体の活動が発展していくよう、活動プランの提案や安全作業等の指導を引き続き支援していくこととしています。

(井笠普及指導区 小倉 浩二)

●おかやまの木で家づくり支援事業

【担当課：林政課林業木材班】

環境への負荷が少なく再生可能な循環型資源である県産材を積極的に使っていただくため、県産乾燥材等を使用して住宅を新築・改修する施工業者を対象に助成金を交付します。

1 助成対象者 県内に住宅を新築又は改修する施工業者（大工・工務店等）

2 主な採択条件

(1) 木造住宅の新築

建築主が居住するために建築される新築の一戸建ての木造住宅で主要構造部材に県産乾燥材を8㎡以上、又は県産森林認証材を4㎡以上使用する住宅

(2) 平成30年7月豪雨災害等により被災した住宅の改修

建築主が居住するために改修される住宅で、主要構造部材等に県産森林認証材を2㎡以上使用した住宅



3 助成金額

区 分	一戸当たり助成額	受付件数(うち被災者枠)
①新築…県産乾燥材を使用	(定額) 20万円	90戸(15戸)
②新築…県産森林認証材を使用	(3万円/㎡) 12～24万円	310戸(45戸)
③改修…県産森林認証材を使用(被災住宅)	(3万円/㎡) 6～24万円	

4 申込先 (一社)岡山県木材組合連合会 (HP <http://www.kaiteki-kinoie.or.jp/subsidy.html>)

●県産材利用促進対策事業

公共施設等の展示効果の高い建築物に、CLTなどの県産材を使用した木造化や内外装の整備、木製品導入等を支援します。

1 助成対象者 県内に公共建築物や多数の集客が見込まれるなどPR効果の高い施設を整備する者

2 主な採択条件

- ・木材利用促進のための普及啓発の実施・協力が可能であること
- ・県産材使用量(材積)のうち概ね30%以上が森林認証材であること

3 支援内容・補助率



区 分	補助率(補助上限額)
①設計支援…県産材を主要構造材に使用する建築物の設計費	1/2以内(200万円/施設)
②木造化支援…主要構造材に使用する県産材の材料費、加工費等	1/2以内(500万円/施設)
③木質化支援…内外装に使用する県産材の材料費、加工費等	1/2以内(200万円/施設)
④木製品導入支援…県産材を使用した木製品費等の購入費、材料費等	1/2以内(200万円/施設)

●木づかい提案・実証事業

県産材(CLTを含む)を活用した普及性や先駆性が高い中大規模木造建築物等の整備を支援します。

1 事業主体 市町村、民間事業者等

2 補助率等 木造化・木質化に係る県産材の材料費、加工費等の支援 1/2以内(上限30,000千円)

●おかやま木づかいサポート事業

公共建築物等を整備する市町村や民間事業者を対象に、CLTなどの木造建築に関するセミナー等を開催するほか、県産材の利活用に関する相談窓口を開設し、技術的な助言・指導を行う専門家を派遣します。

事業主体 岡山県(委託)

●木材利用推進に向けた経済連携事業

経済団体との連携により県産材の利用拡大を推進するため、企業経営者等を対象に、木材利用拡大や花粉発生源対策に関するシンポジウム等を開催します。

事業主体 岡山県(委託)

●森林管理システム市町村等支援事業

【担当課：林政課森林企画班他】

平成31年4月に森林経営管理法が施行され、市町村が仲介役となり、森林所有者と林業経営体とを繋ぐ森林経営管理制度が始まりました。これを受け、県では、県に譲与される森林環境譲与税を活用し、森林経営管理制度を運用する市町村等への支援を総合的に実施することで、森林管理の適正化と林業経営の効率化を図ることとしています。

1 推進体制支援

- ・県と市町村との連携推進会議の開催
- ・市町村職員や市町村が雇用する支援員（地域林政アドバイザー）を対象とした森林・林業の基礎研修の実施
- ・(公社)おかやまの森整備公社による専門的人材の紹介（林業技術者等の人材バンク）や技術相談、林業経営に適さない森林の管理受託体制の構築



2 森林管理データ整備・活用

- ・市町村と共有している森林クラウドの森林情報（森林資源、地図情報等）の充実、ドローンを用いた新たな管理手法の検証

3 林業経営体の育成

- ・林業経営体代表者等を対象とした経営の意識改革や職員の資質向上等に係る研修の実施
- ・森林研究所林業技術研修施設の整備等による人材育成環境の充実

●快適森林環境創出事業

【担当課：林政課森林経営班】

荒廃した里山林等を人が心地よい姿へ整備するとともに、松くい虫の被害林等において被害木等を伐採し健全な姿に再生することにより、安全で快適な森林環境を創出し、併せて森林の持つ公益的機能の回復を図ります。

[里山林等再生事業]

- 1 事業主体 森林組合
- 2 事業内容 不用木や竹林の伐倒・整理、緩衝帯の整理
(補助率：定額)

[病虫害被害森林等再生事業（松くい虫被害林再生）]

- 1 事業主体 森林組合
- 2 事業内容 過年度被害木及び不用木等の伐倒・整理
(補助率：定額)



[広葉樹等利用促進事業]

- 1 事業主体 (1) 森林組合、木材生産業者等 (2) しいたけ生産者等
(3) 市町村、森林組合、木材生産業者等 (4) 市町村、森林組合、木材生産業者、森林整備法人
- 2 事業内容 (1) 未利用広葉樹のしいたけ原木等利用 (補助率：1/2以内 (上限2,200円/m³))
(2) しいたけ原木等の倒木接種 (補助率：1/2以内 (上限1,450円/本))
(3) 大径広葉樹の有効活用に必要な実証経費 (補助率：1/2以内 (上限1,000千円))
(4) 林地残材の木材チップ等、有効活用に必要な実証経費
(補助率：1/2以内 (上限1,500千円))

●おかやまの森林・林業を支える担い手対策事業

【担当課：林政課普及指導班】

人工林の豊富な森林資源を活用して林業のサイクルを循環させ、林業の成長産業化につなげていくためには、知識と技術を備えた優れた担い手が必要不可欠であることから、林業の担い手の確保・育成・定着を図ります。

[晴れの国おかやまの林業就業促進事業]

1 実施主体 (公財)岡山県林業振興基金

2 事業内容

就業相談窓口の開設、1ターンの等により林業への就業を検討されている方を対象とした「林業就業ガイダンス」等の開催、各種広報媒体を通じた就業促進に向けた情報発信



林業就業相談窓口の開設

[林業インターンシップ促進事業]

1 林業機械体験研修

(1) 実施主体 県

(2) 事業内容

林業体験を希望する高校生や林業就業希望者等を対象とした林業機械等の操作を体験する現地研修の実施

2 林業事業体等によるインターンシップ

(1) 実施主体 県

(2) 事業内容

高校生を対象とした林業事業体等での林業就業体験への支援



林業機械操作体験研修
(県立勝間田高等学校2年生)

[林業担い手育成総合対策事業]

1 実施主体 (公財)岡山県林業振興基金

2 事業内容

(1) ニューフォレスター育成支援

ア 職場内研修支援…認定事業体等の新規就業者への職場内研修への支援(補助率:1人当たり月額7万円)

イ 技術習得支援…認定事業体等の現場作業員が、各種技能講習を受講する経費支援(補助率:定額)

(2) 安全装備等の導入支援

チェーンソー作業用防護衣、防振手袋等の導入支援(補助率:1/2以内)

(3) 退職金共済制度への支援

林退共、木退共の掛金の一部助成(補助率:1/4以内)

(4) 労働強度の低減を図るための現場作業資材・機材の導入支援

(補助率:1/2以内)

(5) 雇用管理改善に係る巡回指導の実施



作業道作設オペレーター研修

[多能工育成総合対策事業]

1 実施主体 県

2 事業内容

(1) 岡山県の地形、地質及び作業システムに適した森林作業道を作設できるオペレーターを養成する研修の実施

(2) 林業の現場に欠かすことのできない林業機械を自身で整備できる技術者を養成する研修の実施



伐採技術向上研修

[伐採技術向上対策事業]

1 実施主体 県

2 事業内容

林業経営体の現場指導者を対象とした、立木伐採技術の要点・指導技術についての実地研修の実施

[林業労働安全衛生推進事業]

1 実施主体 林業・木材製造業労働災害防止協会岡山県支部

2 事業内容 災害防止のための巡回指導、労働安全衛生会議の開催

●造林事業

【担当課：治山課造林班】



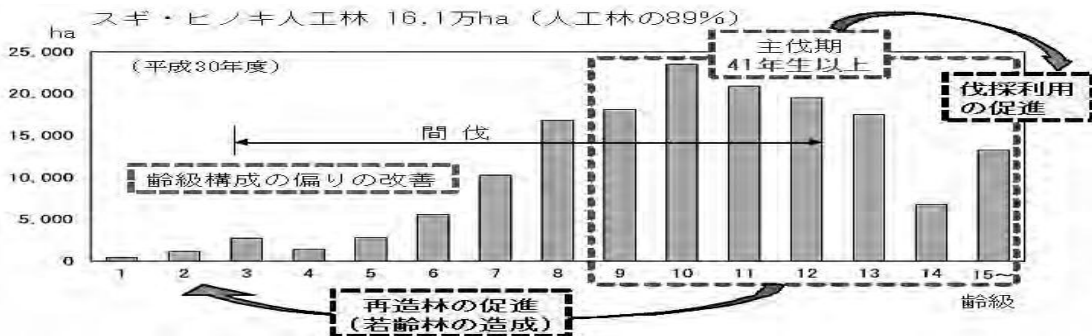
森林の有する水源涵養、地球温暖化防止などの多面的機能を持続的に発揮させるため、間伐を中心とした森林整備を継続して実施します。また、少花粉スギ・ヒノキへの植替えによる再造林を促進し、森林の若返りと花粉の飛散の低減を図るとともに、広葉樹林・針広混交林への誘導等の多様な森づくりを推進します。

間伐については、21おかやま農林水産プランによる間伐の実施目標（R元～R5年度）の達成に向け、計画的な事業推進を図ります。

○国庫補助造林事業

○おかやま元気な森づくり推進事業
【おかやま森づくり県民税】

○少花粉スギ等造林対策事業
【おかやま森づくり県民税】



●ナラ枯れ被害拡大防止総合対策事業

【担当課：治山課造林班】



ナラ枯れ被害が発生している市町村又は発生するおそれのある市町村において、ナラ枯れ被害拡大防止に向けた対策を実施します。

[広葉樹保全再生]

1 事業主体 市町村

2 事業内容

- (1) 重要なナラ林等を保全するための薬剤樹幹注入（補助率：定額）
- (2) カシノナガキクイムシの生息密度低減のための誘引捕殺（補助率：定額）
- (3) 被害木等の伐倒・整理薬剤処理（補助率：定額）
- (4) ナラ枯れ被害木の調査（補助率：定額）

●治山事業

【担当課：治山課整備班】



山地災害から県土を保全し、森林の公益的機能の維持・向上や、良好な生活環境の保全・形成を図るため、治山施設の設置による防災対策や荒廃森林の整備を計画的に実施します。

事業名	令和3年度計画
治山事業(国庫補助分)	41箇所
治山施設維持修繕等	20箇所

●林道事業

【担当課：治山課整備班】



間伐等の森林整備や素材生産の効率化等で、県産材の安定供給と持続可能な魅力ある林業の実現を図るため、基幹的な施設となる林道の開設・改良・舗装等を計画的に推進します。

・林道の現況（令和元年度末現在）

路線数	総延長	林道密度
1,367路線	2,143 km	4.8 m/ha

県主催の令和3年度の研修計画

岡山県農林水産総合センター森林研究所（普及連携部普及推進課 林業普及推進班）及び県から委託を受けた（公財）岡山県林業振興基金において、森林施業を担う林業従事者や市町村職員等を対象とした研修を昨年度に引き続き実施します。

なお、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、研修を延期又は中止する場合があります。その際は、別途ご案内します。



研 修 名		研 修 内 容	時 期	人 数
多能工育成研修	森林作業道作設 (基礎)	路線計画、踏査選点、支障木の伐倒・処理、基礎土工（切土・盛土）	5月 募集終了	8名
	森林作業道作設 (応用)	路線計画、踏査選点、支障木の伐倒・処理、応用土工（曲線・構造物）、出来形管理	10月	8名
	森林作業道作設 (技術向上)	指導方法、高度な作設技術	3月	10名
	機械整備技術習得	機械整備・点検、故障時の応急処置 等	11月	10名
伐採技術向上研修	前期	伐採指導技術の向上、指導の実践	5月	10名
	後期	指導の実践	6月	
林業機械体験研修	全3回	高性能林業機械の基礎知識・操作実習	7～8月	各12名
市町村等支援研修 (地域林政アドバイザー研修) ※全日程を修了された方には 修了証を交付	第1回	森林・林業総論、森林経営管理制度	5月	各15名
	第2回	森林計画制度、森林法令	6月	
	第3回	森林整備技術	7月	
	第4回	森林情報の活用	8月	
林業経営体育成研修	経営者向け	マネジメント研修 (経営に係る意識改革、職員の資質向上等) 講師：中小企業診断士等	6～11月	各20名
	管理職向け①			
	管理職向け②			
	職員向け			
	管理制度全般	森林経営管理制度、意向調査の実施 等		
	基礎知識①	素材生産（川上側）から木材消費（川下側）に関する基礎知識		
	基礎知識②			
	基礎知識③			
基礎知識④				

(注) 研修内容は、変更になる場合があります。詳しくは、森林研究所までお問い合わせください。(0868-20-1933)
(普及推進課 林業普及推進班)

令和3年度狩猟免許試験・狩猟免許更新のご案内

※新型コロナウイルス感染症の影響により、今後内容を変更する可能性がありますので、岡山県鳥獣害対策室ホームページで最新の情報を御確認ください。

<https://www.pref.okayama.jp/soshiki/328/>

1 狩猟免許の試験

	期 日	開始時刻	試 験 会 場	定 員
第1回	7月18日(日曜日)	午前9時30分	体験学習施設百花プラザ 所在地：岡山市東区西大寺南1-2-3	130名
第2回	8月6日(金曜日)	午前9時30分	グリーンヒルズ津山リージョンセンター 所在地：津山市大田920	100名
第3回	8月9日(月曜日)	午前9時30分	たいこまるプラザ 所在地：高梁市成羽町下原606	60名
第4回	9月8日(水曜日)	午前9時30分	体験学習施設百花プラザ 所在地：岡山市東区西大寺南1-2-3	130名
第5回	9月17日(金曜日)	午前9時30分	勝山文化センター 所在地：真庭市勝山319	60名
第6回	11月26日(金曜日)	午前9時30分	マービーふれあいセンター 所在地：倉敷市真備町箭田40-1	80名

2 狩猟免許の更新

期 日	開始時刻	会 場	所 在 地
6月4日(金曜日)	受験票に記載	グリーンヒルズ津山リージョンセンター	津山市大田920
6月17日(木曜日)	受験票に記載	水島愛あいサロン	倉敷市水島東千鳥町1-50
6月24日(木曜日)	受験票に記載	玉野市総合体育館	玉野市玉2-3-1
6月25日(金曜日)	受験票に記載	まなび広場新見	新見市新見123-2
6月25日(金曜日)	受験票に記載	グリーンヒルズ津山リージョンセンター	津山市大田920
7月2日(金曜日)	受験票に記載	学びの館「サエスタ」	和気町父井原430-1
7月2日(金曜日)	受験票に記載	神郷生涯学習センター	新見市神郷下神代3936
7月9日(金曜日)	受験票に記載	赤磐市立中央公民館	赤磐市下市337
7月14日(水曜日)	受験票に記載	アクティブライフ井原	井原市七日市町12-1
7月15日(木曜日)	受験票に記載	勝山文化センター	真庭市勝山319
7月30日(金曜日)	受験票に記載	体験学習施設百花プラザ	岡山市東区西大寺南1-2-3
7月30日(金曜日)	受験票に記載	浅口市健康福祉センター	浅口市鴨方町鴨方2244-26
7月30日(金曜日)	受験票に記載	美作文化センター	美作市湯郷826-4
8月4日(水曜日)	受験票に記載	きびプラザ	吉備中央町吉川4860-6
8月13日(金曜日)	受験票に記載	体験学習施設百花プラザ	岡山市東区西大寺南1-2-3
8月26日(木曜日)	受験票に記載	高梁市文化交流館	高梁市原田北町1203-1
8月27日(金曜日)	受験票に記載	グリーンヒルズ津山リージョンセンター	津山市大田920
9月7日(火曜日)	受験票に記載	玉島市民交流センター	倉敷市玉島阿賀崎1-10-1
9月8日(水曜日)	受験票に記載	玉島市民交流センター	倉敷市玉島阿賀崎1-10-1

お問合せ先

■ 岡山県農林水産部農村振興課鳥獣害対策室

電話：086-226-7439
〒700-8570 岡山市北区内山下2-4-6

■ 備前県民局農林水産事業部森林企画課

電話：086-233-9832
〒700-8604 岡山市北区弓之町6-1

■ 備中県民局農林水産事業部森林企画課

電話：086-434-7052
〒710-8530 倉敷市羽島1083

■ 美作県民局農林水産事業部森林企画課

電話：0868-23-1384
〒708-8506 津山市山下53

技能講習会の開催（6月～8月）

※詳細は申込先にお問い合わせください。

名 称	会場	日 程		申込・問合せ先
伐木（特別教育）	津山	8月24,25日	(実技) 8月26日	林業・木材製造業労働災害防止協会 岡山県支部 (事務局： （公財）岡山県林業振興基金内） TEL(086)225-9382
刈払（安全衛生教育）	津山	8月6日		
小型移動式クレーン運転	岡山	7月24,25日		一般社団法人 岡山県労働基準協会 TEL(086)225-3571
玉掛け	岡山	7月3,4日		
		8月5,6日		
フォークリフト運転	和気	8月26,27日		
	新見	6月15,29日		
	岡山	6月19,29日、7月7,29日 8月12,30日、8月28,30日		
不整地運搬車	倉敷	6月28,29日、7月20,21日		(株)PEO建機教習センタ 岡山教習所 TEL(086)464-5411
		8月23,24日		
はい作業主任者	倉敷	6月2,3日		陸上貨物運送事業労働災害防止協会 岡山県支部 TEL(086)234-1332
	岡山	8月18,19日		
林業架線作業主任者 (免許)	福山	6月8日		中国四国安全衛生技術センター TEL(086)954-4661



緑あふれる環境づくり

株式会社 山 都 屋

本社 〒703-8273 岡山市中区門田文化町2丁目11番51号
TEL (086) 272-2161 FAX (086) 272-2142
<http://www.yamatoya-net.com>
大阪営業所 津山営業所 水島営業所

優良種菌で確かな収穫

もりのたねごま

◆シイタケ、ナメコ、ヒラタケ等の品種の選定及び栽培管理についてなんでも御相談下さい。

製 造 森産業株式会社
総発売元

岡山営業所 岡山市北区辰巳46-104
TEL 岡山(086)805-7033(代)

日本植生は環境緑化技術を創造し、地球環境の保全に貢献します。

間伐材利用植生基材マット	間伐材利用植生マット	間伐材利用生分解型植生マット	間伐材利用生分解型植生シート	間伐材利用植生シート
グリーンフォーマット 〔切土軟岩用〕	森樹郎マット 〔切土土砂用〕	森樹郎マット21 〔切土土砂用〕	張りウッド 〔盛土用〕	ハリシバモック 〔盛土用〕

太陽と緑の国づくり

Nihon 日本植生株式会社
<http://www.nihon-shokusei.co.jp/>

津山支店 / 津山市高尾 580-1 TEL (0868) 28-0256
岡山事務所 / 岡山市北区芳賀 5325 TEL (086) 294-1000

「岡山県エコ製品」の認定を受けた5品目
間伐材を有効利用した環境緑化資材です。

NETIS登録：CB-010046-A 間伐材利用植生マット工法「森樹郎(シンキロウ)マット工法」

林 産 物 市 況

●木 材 (5月12日)
・出荷量 約1,900m3



単位：千円/m3

樹種	長さ	径級	直材	小曲り	概 況
杉	3 m	14~16	12.5	—	杉概況
		18~20	12.5	—	【3m】
		22~28	12.5	—	柱 材 横這い 中目材 横這い
	4 m	18~22	10	—	【4m】
		24~28	11	—	中目材 横這い 元 木 横這い
		6 m	16~18	13	—
桧	3 m	14~16	24.5	20	桧概況
		18~20	22	20	【3m】
		22cm上	20	18	柱 材 強含み 中目材 強含み 元 木 横這い
	4 m	14~18	24	23	【4m】
		20~22	23	22	柱 材 強含み 中目材 強含み 元 木 横這い
		24~28	23	22	
		30cm上	23	22	
	6 m	16	20	—	
		18~20	28	24	
	松	3 m	18~22	13	10
4 m		18~22	13	10	横這い

資料：岡山県森連勝山木材共販所市況速報、価格は中値。

●製 材 (5月)



価格：円/m3

樹種	寸 法	等級	区分	安値~高値	備考
スギ	正角 3 m 10.5cm角	特等	K	60,000~ (市場)	
ヒノキ	正角 3 m 10.5cm角	特等	K	70,000~ (市場)	
マツ	平角 4 m 10.5~12cm ×15~18cm	一等	K	75,000~	
米マツ	正角 3 m, 4 m 10.5cm角	特等	G	76,000~	
アカマツ 北洋	タルキ 4 m 3.8cm角	特等	K	95,000~	
ホワイト ウッド	間柱 3 m 2.7cm×10.5cm	特等	K	70,000~	

注1：価格は、岡山県内の市場等の相場を参考とした。
注2：区分のKとは人工乾燥材、Gとは未乾燥材のこと。

木 を通して環境保全に貢献しています



公園修景施設・土木用資材
防腐処理・ログハウス・デッキ

さんもく工業株式会社

〒702-8045 岡山市南区海岸通2丁目6番3号
TEL 086-262-0137(代) FAX 086-262-0130

おかやまの木で家づくり支援事業

- ✓助成金額：最大24万円/戸
- ✓助成対象者：県内において住宅を新築または改修される施工業者（大工、工務店等）



詳細は
コチラ

<http://www.kaiteki-kinoie.or.jp/subsidy.html>

一般社団法人岡山県木材組合連合会

〒700-0902 岡山市北区錦町1-8(岡山県木材会館内)
TEL(086)231-6677 FAX(086)232-7549

新たにドローン導入しました

苗木・資材運搬に活用し、労務負担軽減と作業効率UPに期待！
興味のある方または検討されている方は、当会までご相談下さい。


共販日（特別市）のご案内

各共販所へ多くの出荷をお待ちしております。

【津山木材共販所】鏡野地区特別市
6 / 1 7 (木) 10時50分～

【新見木材共販所】特別市
6 / 2 3 (水) 9時30分～

【勝山木材共販所】特別市
6 / 2 9 (火) 9時30分～



[写真：コンテナ苗運搬状況 (約10kg)]

Forest 岡山県森林組合連合会 tel 086-222-7671

— 安全・人と自然・調和 —

美林を育てる

〔林地除草剤〕ザイトロンフレノック微粒剤・ザイトロン微粒剤・フレノック粒剤・ケイピンエース
造林木を野生動物の食害から守る

〔野生獣類忌避剤〕ランテクター水和剤・コニファー水和剤

〔幼齡樹保護カバー〕くわんたいⅡ 〔樹皮食い防止〕バークガード・美樹巻夫

〔樹幹注入剤〕マッケンジー・マツガード・他 〔野生草食獣侵入防止〕防獣ネット・他

お問い合わせ申込みは県森連・森林組合へ

販売：日植アグリ株式会社

販売元：大同商事(株)大阪営業所

TEL.086-292-5525

TEL.06-6384-1288



CT-500C GP-532 小型ハイパワープロセッサ IWAFUJI INDUSTRIAL CO., LTD.

shindaiwa

高性能大型林業機械から電動工具まで何でも揃う

美津吉商事株式会社

津山市一方 194 〒708-0883 TEL(0868)23-2255
<http://www.mitsuyoshi.com/>

「もしも」に備えて・・・森林保険があります！

FOREST INSURANCE

森林保険

加入できる森林は？ 人の手が加わった森林
加入期間は？ 1年単位で何年でも！
保険金がでるのは？

火災、風害、水害、雪害、干害等気象災の損害があったとき、森林所有者に支払われます。

岡山県では過去5年間で約4千5百万円の保険金が支払われました。

ご契約のモデルケース (1haあたり)

樹種…ヒノキ 契約時林齢…1年
保険期間…5年 保険金額…最大188万円
一括払いだと27,444円 (5年間計)

樹種…ヒノキ 契約時林齢…26年
保険期間…5年 保険金額…最大299万円
一括払いだと43,325円 (5年間計)

1ヶ月あたり
約460円

わずかおむすび
4個分

1ヶ月あたり
約720円

わずかラーメン
1杯分

○保険金額を50%にすることにより、保険料を50%にすることも出来ます。

○条件によって契約金額が変わってきます。

○お申し込み、お問い合わせはお近くの森林組合まで。

林声

森林・林業施設の紹介

「江与味製材久米加工場」



江与味製材久米加工場

江与味製材(株)（久米郡美咲町江与味）は、拡大する輸出事業に対応するべく、令和元年に久米産業団地（津山市くめ字団地）内に、久米加工場を整備しました。

同社は平成25年に、韓国と中国に対し、製品輸出を開始しました。同年の輸出量は約400㎡でしたが、7年後の令和2年には約15倍の輸出量となり、輸出事業は同社の売上げベースで50%近くを占めるまでになっています。

特に近年では、輸出先の市場で

令和三年五月一日（第四七七号）
（隔月一日発行）

高品質な製材品が求められており、同社によると、韓国ではヒノキ製材品供給量が上位となる企業にまで成長できたとのことでした。

久米加工場は輸出用材の専門工場として、比較的大径なヒノキ優良原木のみを集荷することで、製品歩留まりを向上させ、合理化を図っています。製材機（ツインバンドソー）と各種加工機（モルダ1等）を有し、年間の原木消費能力は約9千㎡です。

同社では、海外でのヒノキ製材品の需要拡大を好機と捉え、持続可能な林業・木材産業の実現のために、今後も輸出並びに国内事業に積極的に取り組んでいくこととされています。



出荷待ちのヒノキ板材

（津山普及指導区 野上 英孝）

緑豊かな自然を守る

治山・林道事業の普及啓発、技術援助
治山・林道の調査、測量、設計、積算
森林整備・森林公園の総合計画

一般社団法人 岡山県森林協会

岡山市中区高屋 225-1 TEL 086-271-3711
津山市二宮 1849-2 TEL 0868-28-9360



「緑の募金」ご協力をお願いします

緑の募金で進めようSDGs（持続可能な開発目標）

募金期間

春のみどりの月間
4月1日～5月31日

秋のみどりの月間
10月1日～10月31日

口座振込は
こちらへ

ゆうちょ銀行	01270-0-5225
中国銀行岡山駅前支店	1852041
トマト銀行岡山駅前支店	1027972

寄付金に対する税の優遇措置が適用されます。

公益社団法人 岡山県緑化推進協会

岡山市北区錦町1-8 TEL・FAX (086) 221-9511



この用紙は、日本の森林を育てるために間伐材を積極的に使用しています。